

## 15. ケアマネジャー調査

### 【調査結果の見方】

- ※ 各調査票に回答結果（単純集計）を記載している。  
各設問の回答構成比（％）は選択肢（設問の回答文）の前に表記している。
- ※ 選択回答の結果は、設問回答者（N＝「全回答者数」またはn＝「設問条件により絞り込まれた回答者数」で表記）に占める選択肢回答者の割合（回答構成比：％）を小数第一位まで表記している（小数第二位を四捨五入）。  
また、無回答者の割合は、選択肢欄外等にNAで表記している。  
なお、四捨五入表記のため、選択肢回答者割合を加算しても100.0%にならない場合がある。
- ※ 数値回答の結果は、有効回答者の平均値（小数第一位まで）を表記している。  
個別設問の箇所に数値は「平均値」「平均」などを表記している。



## ケアマネジャー調査

### アンケートご協力をお願い

平素から、横浜市健康福祉行政にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

横浜市では、平成24年3月に「横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定し、介護保険をはじめとした高齢者の保健福祉事業の計画的な推進に努めているところです。

現在、平成27年3月をめどに計画の改定を予定しておりますが、これに先立ち、市内の全てのケアマネジャーの方に業務の現状やご意見等をおうかがいするアンケートを実施することといたしました。

このアンケート結果につきましては、高齢者保健福祉施策を検討する際の重要な基礎資料とさせていただきますので、お手数をおかけしますが、ご回答にご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成25年10月

横浜市 健康福祉局

### 【ご記入にあたってのお願い】

#### 1 記入の方法

ご記入いただく筆記用具は、鉛筆またはボールペンなど、どのようなものでもかまいません。

#### 2 アンケートの対象者

この調査は平成25年9月1日現在、横浜市内で居宅介護支援事業（介護予防を含む）を提供されているケアマネジャーの方全員に送付させていただきました。

#### 3 アンケート回答者(記入者)

上記2の対象者ご本人がご回答(記入)ください。

#### 4 返信の方法

同封の返信用封筒（切手不要）に、ご記入いただいた調査票を入れて、平成25年11月19日（火）までにご返送ください。

#### 5 返送いただいた回答について

回答は無記名でいただきますので、回答者が特定されることはありません。また、回答は、すべて統計的に処理し、個々の調査票を外に出すことはありません。

ご多忙のところ大変恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

#### 【アンケートの問い合わせ先】

横浜市 健康福祉局 高齢健康福祉課 電話 045(671)3412

高齢在宅支援課 電話 045(671)4129

まず、あなた個人の属性について確認します。

問1 あなたが所属している事業所の法人種類は下記のどれですか。（○はひとつ）

9.6 社会福祉協議会・福祉サービス協会	3.0 生協・農協等
27.5 社会福祉法人（1.を除く）	40.0 株式会社・有限会社等（営利法人）
9.3 医療法人	5.6 NPO法人
2.4 上記以外の社団法人・財団法人	1.1 その他

NA（無回答、以下同じ）=1.4 N（回答母数、以下同じ）=1,513

問2 あなたの所属する事業所には、サービス提供事業所が併設していますか。（○はひとつ）

85.3 併設している	13.1 併設していない
-------------	--------------

NA=1.7 N=1,513

問3 貴事業所のケアマネジャー数、及び、ケアマネジャー以外で居宅介護支援関連業務の補助（介護報酬請求事務、給付管理票入力など）に従事している職員数（換算ではない実人数）についてご記入ください。（平成25年10月1日現在）  
（数値は平均値）

	常勤専従	常勤兼務	非常勤専従	非常勤兼務
ケアマネジャー	2.8人	1.3人	2.1人	1.5人
ケアマネジャー以外	2.2人	1.3人	2.1人	1.7人

問4 あなたが所属している事業所の所在地をお選びください。（○はひとつ）

6.9 青葉区	6.1 金沢区	4.7 都筑区	5.2 保土ヶ谷区
7.2 旭区	6.2 港南区	7.3 鶴見区	4.8 緑区
4.3 泉区	8.7 港北区	6.7 戸塚区	4.7 南区
5.2 磯子区	3.1 栄区	7.3 中区	
5.6 神奈川区	3.3 瀬谷区	2.6 西区	

NA=0.1 N=1,513

問5 あなたの性別は下記のいずれですか。（○はひとつ）

16.7 男性	82.4 女性
---------	---------

NA=0.9 N=1,513

問6 あなたの年齢（平成25年10月1日現在）は下記のどれにあてはまりますか。（○はひとつ）

0.4 20歳代	12.6 30歳代	26.6 40歳代	37.9 50歳代	19.6 60歳代	2.1 70歳代以上
----------	-----------	-----------	-----------	-----------	------------

NA=0.8 N=1,513

問7 あなたは、ケアマネジャー以外にどのような保健医療福祉関係の資格をお持ちですか。

（あてはまるものすべてに○）

0.0 医師	0.1 理学療法士	71.0 介護福祉士
0.1 歯科医師	0.2 作業療法士	2.7 精神保健福祉士
0.9 薬剤師	4.0 歯科衛生士	10.9 社会福祉主事
0.2 保健師	1.6 管理栄養士	45.7 ホームヘルパー
8.3 看護師、准看護師	10.9 社会福祉士	8.7 その他
		（具体的に）

NA=0.2 N=1,513

問8 あなたは、平成25年10月1日現在、ケアマネジャー業務に従事してどのくらいの経験がありますか。転職などを行っている場合は、前職なども含めた合計期間でお答えください。（○はひとつ）

5.6 6か月未満	8.7 1年以上2年未満	17.8 3年以上5年未満
3.9 6か月以上1年未満	7.5 2年以上3年未満	56.3 5年以上

NA=0.3 N=1,513

問9 あなたは、ケアマネジャーとして、転職したことがありますか。（○はひとつ）

32.8 ある	66.9 ない	→ 問10へ
---------	---------	--------

NA=0.3 N=1,513

問9-1 あなたは、現在の居宅介護支援事業所でケアマネジャーとして在職している期間はどのくらいですか。（○はひとつ）

9.7 6か月未満	19.3 1年以上2年未満	17.7 3年以上5年未満
10.9 6か月以上1年未満	12.1 2年以上3年未満	30.0 5年以上

NA=0.4 n=497

ケアマネジャー業務の担当状況（平成 25 年 10 月現在）についておうかがいします。

問 10 あなたの勤務形態は、次のうちどれですか。（○はひとつ）

46.1 常勤・専従	30.2 常勤・兼務	17.1 非常勤・専従	3.8 非常勤・兼務
------------	------------	-------------	------------

NA=2.8 N=1,513

【問 10 で「2. 常勤・兼務」または「4. 非常勤・兼務」と答えた方におうかがいします。】

問 10-1 どのような業務を兼務していますか。（あてはまるものすべてに○）

77.3 管理業務	9.5 医療系サービス	14.8 介護サービス	7.0 相談業務
-----------	-------------	-------------	----------

NA=1.6 n=515

問 11 週あたりの居宅介護支援に従事する時間は平均するとどのくらいですか。

平均 32.0 時間

問 12 あなたが担当している利用者数（要支援・要介護者）などについてうかがいます。担当する利用者や件数がない場合は「0」と記入してください。（数値は平均値）

1. 担当利用者数（予防含む） （一時的入院中などを含め、継続的に関わっている利用者数を記入してください）	（平成 25 年 9 月末時点）	29.5 人
2. 居宅サービス計画新規作成件数 （介護予防サービス計画を含む）	（平成 25 年 9 月 1 日～30 日の該当件数）	3.8 件 （うち予防 0.9 人）
3. 居宅サービス計画変更件数 （介護予防サービス計画を含む）	（平成 25 年 9 月中の該当件数）	3.7 件 （うち予防 0.8 人）
4. 給付管理票作成件数	（平成 25 年 9 月 1 日～30 日の 国保連への請求件数）	26.6 件

問 13 問 12 の「1. 担当利用者数（予防含む）」について、要介護度別の人数等を記入してください。（数値は平均値）

要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	未判定※
2.5 人	4.1 人	6.2 人	9.3 人	5.1 人	3.6 人	3.0 人	1.6 人

※ 未判定の人数は、問 12 の「1. 担当利用者数」に含まれない数

問 14 問 12 の「1. 担当利用者数（予防含む）」について、区別の人数を記入してください。

また、最も利用者数の多い区の番号に○をつけてください。

（人数は平均値）

6.9 青葉区	15.6 人	6.1 港南区	13.2 人	6.9 戸塚区	14.6 人
6.9 旭区	16.3 人	8.2 港北区	15.5 人	6.8 中区	16.9 人
4.3 泉区	15.9 人	3.6 栄区	13.1 人	2.8 西区	11.1 人
5.1 磯子区	13.7 人	3.2 瀬谷区	14.8 人	5.5 保土ヶ谷区	12.4 人
6.1 神奈川区	11.3 人	4.5 都筑区	11.2 人	4.6 緑区	14.3 人
5.9 金沢区	20.2 人	7.5 鶴見区	18.5 人	5.2 南区	13.1 人

NA=0.8 n=1,484

問 15 問 12 の「2. 居宅サービス計画新規作成件数」について、下記にあてはまる件数を記入してください。（数値は平均値）

1. ケアプラン原案の文書による同意やケアプランの交付をせず減算となった件数	0.0 件
2. 利用者宅への訪問（モニタリング）もしくはその記録がないため減算となった件数	0.0 件
3. サービス担当者会議等を開催せず減算となった件数	0.0 件

担当地域におけるサービスの状況についておうかがいします。

問 16 問 14 で選択した「担当している利用者が最も多い区」で、事業所数もしくは定員など、量的に不足していると感じるサービスはありますか。（あてはまるものすべてに○）

5.9 訪問介護	0.4 特定福祉用具販売
1.2 介護予防訪問介護	0.3 特定介護予防福祉用具販売
1.2 訪問入浴介護	0.3 住宅改修
0.3 介護予防訪問入浴介護	1.2 特定施設入居者生活介護
12.0 訪問看護	0.2 介護予防特定施設入居者生活介護
2.2 介護予防訪問看護	14.1 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
30.1 訪問リハビリテーション	14.7 夜間対応型訪問介護
9.8 介護予防訪問リハビリテーション	6.8 認知症対応型通所介護
3.1 居宅療養管理指導	1.9 介護予防認知症対応型通所介護
1.1 介護予防居宅療養管理指導	7.7 小規模多機能型居宅介護
1.8 通所介護	2.1 介護予防小規模多機能型居宅介護
0.7 介護予防通所介護	10.3 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）
38.9 通所リハビリテーション	4.3 介護予防認知症対応型共同生活介護（グループホーム）
14.6 介護予防通所リハビリテーション	1.6 地域密着型特定施設入居者生活介護
18.7 短期入所生活介護	1.5 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
5.0 介護予防短期入所生活介護	4.8 複合型サービス
17.1 短期入所療養介護	16.9 介護老人福祉施設
5.6 介護予防短期入所療養介護	21.1 介護老人保健施設
0.7 福祉用具貸与	20.7 介護療養型医療施設
0.4 介護予防福祉用具貸与	15.2 特になし

NA=4.8 n=1,472

問 17 問 14 で選択した「担当している利用者が最も多い区」で、インフォーマルなサービスを含めて、在宅生活を支えるために今後充実が必要だと感じるサービスはありますか。

（あてはまるものすべてに○）

41.2 歯科・眼科・神経内科・精神科などの訪問診療	54.0 緊急時の短期入所サービス
23.9 介護予防のため地域で気軽に立ち寄れるサービス拠点	25.5 家族が休むための短期入所サービス
39.7 相談・話し相手の訪問サービス	21.1 身近な地域で、必要に応じて通ったり、泊まったり、住んだりできるサービス拠点
21.7 夜間のホームヘルプ	21.2 移送・送迎サービス
13.4 夜間の訪問看護	31.3 病院への送迎・通院介助
47.2 入浴のみの短時間の通所サービス	43.1 医療対応可能なショートステイ
14.1 食事のみの短時間の通所サービス	32.7 ゴミ出し、窓拭き等の訪問サービス
22.8 リハビリのみの短時間の通所サービス	17.4 買い物等の訪問サービス
36.5 医療対応のある通所サービス	9.2 配食サービス
12.2 子どもなどとの交流を目的とした通所サービス	42.2 見守りサービス
	4.8 その他（具体的に
	2.0 特になし

NA=1.4 n=1,472

問 18 問 14 で選択した「担当している利用者が最も多い区」で、サービスの質などの点で利用者から相談されるサービスはありますか。(あてはまるものすべてに○)

41.8 訪問介護	2.8 特定福祉用具販売
9.6 介護予防訪問介護	0.7 特定介護予防福祉用具販売
3.0 訪問入浴介護	6.7 住宅改修
0.3 介護予防訪問入浴介護	1.9 特定施設入居者生活介護
10.0 訪問看護	0.3 介護予防特定施設入居者生活介護
1.3 介護予防訪問看護	2.8 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
10.7 訪問リハビリテーション	3.8 夜間対応型訪問介護
1.7 介護予防訪問リハビリテーション	4.3 認知症対応型通所介護
3.3 居宅療養管理指導	0.6 介護予防認知症対応型通所介護
0.3 介護予防居宅療養管理指導	4.2 小規模多機能型居宅介護
31.0 通所介護	0.6 介護予防小規模多機能型居宅介護
6.0 介護予防通所介護	7.9 認知症対応型共同生活介護(グループホーム)
22.4 通所リハビリテーション	1.5 介護予防認知症対応型共同生活介護(グループホーム)
4.8 介護予防通所リハビリテーション	0.5 地域密着型特定施設入居者生活介護
32.1 短期入所生活介護	0.3 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
3.7 介護予防短期入所生活介護	0.7 複合型サービス
11.4 短期入所療養介護	18.3 介護老人福祉施設
1.7 介護予防短期入所療養介護	15.4 介護老人保健施設
8.2 福祉用具貸与	6.9 介護療養型医療施設
2.4 介護予防福祉用具貸与	15.9 特になし

NA=6.3 n=1,472

問 19 問 14 で選択した「担当している利用者が最も多い区」で、今後充実が必要だと思う介護保険以外のサービスはありますか。(あてはまるものすべてに○)

7.9 あんしん電話	44.5 外出支援サービス	16.9 認知症の電話相談
4.7 住宅改造費の助成	62.3 買い物代行・同行やちよつ	(認知症コールセンター)
15.4 食事サービス	とした生活支援サービス	57.7 認知症状悪化時の緊急一時入院
15.1 紙おむつの支給	31.6 ごみ出し	4.1 その他(具体的に)
9.9 訪問理美容サービス	29.0 認知症専門医の相談(区役所)	3.4 特になし

NA=2.0 n=1,472

居宅サービス提供事業所・医師等との関わりについておうかがいします。

問 20 あなたが、普段作成しているケアプランに沿って、実際のサービス提供を依頼できる事業所をいくつぐらい持っていますか。自事業所(居宅介護支援事業所に併設されている事業所、同一法人による事業所)を除いた事業所数でお答えください。(あてはまる番号すべてに○と数字)

↓あてはまる番号に○	介護サービス (数値は平均値)	介護予防サービス (数値は平均値)
91.9 訪問介護	6.9 事業所	6.5 事業所
77.5 訪問入浴介護	2.6 事業所	2.9 事業所
87.4 訪問看護	4.0 事業所	4.3 事業所
69.2 訪問リハビリテーション	2.3 事業所	2.4 事業所
90.7 通所介護	9.7 事業所	8.9 事業所
81.2 通所リハビリテーション	3.6 事業所	3.7 事業所
84.3 短期入所生活介護	5.2 事業所	5.7 事業所
56.3 短期入所療養介護	3.3 事業所	3.8 事業所
56.6 居宅療養管理指導	3.2 事業所	3.3 事業所
91.5 福祉用具貸与	6.2 事業所	(特定福祉用具販売) 6.1 事業所

NA=5.0 N=1,513

問 21 サービス提供事業所に関する情報収集や連絡・調整はどのようにしていますか。

(あてはまるものすべてに○)

71.2 サービス提供事業所のパンフレット等の収集	40.7 ケアプラン作成に必要な部分のみ、近隣にある特定の事業所に対し電話・面談等で直接問合せ・連絡・調整
52.8 サービス提供事業所のホームページを閲覧	
19.0 地域単位の事業所情報誌等を閲覧	
17.4 「WAM ネット」の事業所情報を閲覧	1.1 サービス提供は原則同一法人内で行うため、その他の事業所との連絡をとる機会はない
52.3 「かながわ福祉情報コミュニティ」の事業所情報を閲覧	70.3 ケアマネジャー同士の情報交換・ロコミ
39.9 地域包括支援センター(地域ケアプラザ)からの情報収集	68.0 事業所が営業に来るとき
35.2 同一区のサービス事業所との定期的な連絡会などに参加	49.2 利用者からの情報や意見・要望 3.0 その他(具体的に)

NA=1.9 N=1,513

問 22 ケアプランの作成にあたって、医療機関等からの情報収集などを行っていますか。

(あてはまるものすべてに○)

93.9 主治医の意見書を入力	
33.7 意見書を記載した主治医に対して電話・面談等で直接問合せ・連絡・情報収集	
14.6 意見書を記載した主治医以外のかかりつけ医に対して電話・面談等で直接問合せ・連絡・情報収集	
36.1 入院歴のある人の場合は入院していた医療機関に対して問合せ・連絡・情報収集	
64.9 往診・受診・通院・入院時に同行	
74.0 医療相談室MSWを通じた情報収集等	
62.6 家族を通じて医師に指示を確認	
55.5 カンファレンス	
2.8 その他(具体的に)	
0.2 特に行っていない	

NA=1.5 N=1,513

問 23 医療連携を円滑に進めるために工夫していることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

21.2 連絡ノート等を活用している	13.5 その他
54.5 電話やFAXでこまめに連絡をとっている	(具体的に)
8.8 定期的な会議等の場を設けている	20.4 特になし

NA=6.6 N=1,513

問 24 医療連携において、課題があればご記入ください。(自由記載)

問 25 区のケースワーカーや保健師等と連携するときはどのような場合ですか。

(あてはまるものすべてに○)

73.4 支援困難事例への対応	46.6 虐待が認められる・虐待のおそれのあるケースへの対応
23.0 ケースカンファレンス	
14.7 苦情相談への対応	38.7 精神疾患の方への対応
36.2 介護保険以外のサービスや制度の利用	4.8 その他
28.1 介護保険法で判断に困るとき	(具体的に)
35.1 独居者への対応	5.1 特に連携していない

NA=2.7 N=1,513

問 25-1 問 25 で「1. 支援困難事例への対応」に回答された方にうかがいます。ケースワーカーや保健師等との連携の際には、どのようなことを期待されていますか。(自由記載)

問 26 認知症に関することについておうかがいします。

認知症の人の医療連携を進める上で必要なことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

48.8 医師から身体健康管理等について助言が受けられること	66.6 認知症の周辺症状が悪化したときに、入院できる病院があること
57.6 医師から認知症の周辺症状について助言が受けられること	61.1 受診時、医師が認知症の人への適切な対応をしてくれること
57.7 身体の病状が急変したときに、入院できる病院の相談があること	54.3 受診につながらない人に対する医師の訪問
	2.4 その他(具体的に)

NA=2.4 N=1,513

問 26-1 認知症の早期受診が進まない原因は何だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

43.4 認知症が病気であると認識されていないこと	72.6 家族が認知症の認識がないこと
80.7 本人が受診を嫌がること	40.5 どこに受診すればよいかわからないこと
32.5 認知症と診断されるのを恐れていること	6.5 その他
56.9 家族や周囲の人が本人のプライドを傷つけるため言いにくいこと	(具体的に)

NA=1.5 n=1,513

サービス担当者会議についておうかがいします。

問 27 サービス担当者会議開催(平成 25 年 7 月～9 月)にあたり「参加を呼びかけた人」、「実際に参加した人」それぞれをお答えください。(それぞれについて、あてはまる番号に○)

それぞれについて、あてはまる番号に○	参加を呼びかけた人	実際に参加した人
利用者	95.2	93.3
家族	94.0	91.8
主治医	30.8	13.3
サービス事業者	94.8	92.6
主治医以外の医療機関関係者(医師・看護師・MSW等)	40.3	36.3
地域包括支援センター職員	55.5	49.0
民生委員・児童委員	8.1	6.3
区役所の保健師	11.2	9.0
区役所のケースワーカー	20.0	15.5
薬剤師	5.2	3.6
栄養士	1.5	1.2
その他(具体的に)	4.2	3.6

参加を呼びかけた人 NA=4.0 N=1,513

実際に参加した人 NA=5.3 N=1,513

問 28 主治医、利用者や家族等がサービス担当者会議に参加しない場合、その理由は何だと思われますか。

(あてはまるものすべてに○)

(それぞれあてはまる番号すべてに○)	日にちや曜日が合わない	時間等が合わない	連絡がつかない	会議の意義や役割を理解してくれない	サービスの担当者ではない	自分との信頼関係が確立されていない	自分が出席を呼びかけていない	NA
サービス事業者	72.6	63.6	0.4	1.1	0.1	0.0	14.8	
主治医	42.7	44.0	5.1	14.0	12.2	43.3	8.5	
利用者	20.5	14.2	0.5	9.3	1.3	0.2	68.3	
家族	42.2	32.3	6.1	10.7	1.7	0.1	45.7	

N=1,513

問 29 サービス担当者会議の開催にあたり困難と感じていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

14.9 自分の日程調整	13.4 家族の出席	9.5 資料作り
57.4 サービス事業者との日程調整	76.5 主治医の出席	15.4 会議の進め方に不安がある
3.2 利用者の出席	4.7 会場の確保	2.1 その他(具体的に)

NA=3.9 N=1,513

ケアマネジャー業務全般に関するお考えについておうかがいします。

問 30 ケアマネジャー業務を行う上で、課題として考えているのはどのようなことですか。  
(あてはまるものすべてに○)

10.4 介護保険サービス・市の介護保険外サービスの種類が少ない	4.1 相談する人が身近にいない
5.4 サービス事業者に関する情報が少ない	4.7 所属事業所の関連事業者からのサービスに偏る
26.8 利用者及び家族がサービスの必要性を理解していない	70.5 記録など書類の量が多く負担となっている
9.2 忙しくて利用者の意見・要望を聞き調整する時間が充分とれない	24.5 利用者に制度が十分理解されていない、理解いただくのが負担
13.2 支援困難事例のケアマネジメントの方法がわからない	44.3 介護保険サービスを組み込まないインフォーマルサービス等だけのケアプラン調整が、介護報酬で評価されない
4.6 認知症ケアの方法がわからない	57.4 要介護認定が出る前のいわゆる「暫定ケアプラン」調整の労力について、「要支援」の認定が出た際には介護報酬で評価されない
22.8 医療機関との連携がうまくとれない	8.5 その他 (具体的に )
4.1 地域包括支援センター(地域ケアプラザ)との連携がうまくいかない	
5.0 区や市との連携がうまくいかない	

NA=2.9 N=1,513

問 31 相談件数が40件以上になる場合の逓減制についてどのようにお考えですか。  
(あてはまるものすべてに○)

32.9 問題ない	9.3 その他 (具体的に )
43.6 営業努力しても収入が限定される	

NA=16.0 N=1,513

問 32 ケアマネジャー業務の中で、どのようなことに負担感を感じますか。(あてはまるものすべてに○)

9.5 利用者や家族に対する業務内容の説明と同意	13.5 介護報酬請求事務
8.6 課題分析のための居宅訪問・面接	39.6 夜間や休日の相談対応
28.4 サービス担当者会議の開催・調整	42.8 ケアマネジャー業務以外の相談や頼まれごと
2.4 ケアプラン原案に対する利用者・家族の同意	55.1 利用者本人と家族の意向が異なる場合の調整
13.7 ケアプランの交付(書類の作成など)	45.6 利用者の経済的問題等の相談
11.6 状況確認のための毎月の居宅訪問・面接	21.0 認知症等の利用者にかかわる成年後見手続き等の手配
33.2 主治医や医療機関と連絡調整	8.7 その他 ( )
21.1 利用者や事業所の苦情対応	
3.0 要介護認定などの申請代行	2.2 特に負担に感じることはない

NA=1.7 N=1,513

問 33 ケアプランを作成する上で、わからないことや困ったことがあったとき、誰に相談していますか。  
(あてはまるものすべてに○)

85.1 同一法人のケアマネジャー	4.4 国民健康保険団体連合会
23.7 他法人のケアマネジャー	0.3 かながわ福祉サービス振興会
13.8 地域のケアマネジャー連絡会	25.2 サービス事業者
63.7 地域包括支援センター(地域ケアプラザ)	10.1 医師
35.4 区役所(高齢(・障害)支援課)	2.4 その他
16.1 横浜市健康福祉局	0.7 相談できる相手がいない
2.2 神奈川県	0.4 困ったりすることはない

NA=0.9 N=1,513

問 34 どのようなことを相談していますか。(あてはまるものすべてに○)

76.2 支援困難事例への対応に関すること	38.9 医療知識に関すること
32.2 利用者・家族間の意見調整に関すること	27.6 介護報酬請求事務に関すること
49.6 居宅サービスの適否判断の解釈に関すること(運営基準等を含む)	1.3 その他(具体的に )
20.3 前項以外のケアマネジャー業務に関すること	0.7 特に相談することはない
42.8 介護保険外のサービスの利用に関すること	

NA=3.4 N=1,513

問 35 自分自身の「ケアマネジャー業務のレベルアップ」のために、現在、どのような取り組みを行っていますか。(あてはまるものすべてに○)

18.8 自主的な勉強会を行っている	46.5 外部研修に積極的に参加している
48.8 事業者連絡会等に積極的に参加している	24.2 参考書などを読んでいる
23.8 ケースカンファレンス等で具体的な検討をし、助言を受けている	45.8 インターネットの活用
42.1 法人内の研修に積極的に参加している	2.1 その他(具体的に )
67.4 地域包括支援センターが主催する研修、事例検討会に参加する	

NA=3.1 N=1,513

問 36 問 35 の取り組みのうち、現在は行っていないが、今後始めたいと思っている取り組みはありますか。(あてはまるものすべてに○)

7.7 自主的な勉強会を行いたい	16.1 参考書などを読んで知識などを増やしたい
9.8 事業者連絡会等に積極的に参加したい	20.7 ネットワークによる情報収集
18.0 具体的な検討・助言を得られるケースカンファレンス等を行いたい	22.2 関連資格の取得や勉強
2.4 法人内の研修に積極的に参加したい	0.8 その他(具体的に )
23.5 外部研修に積極的に参加したい	

NA=21.1 N=1,513

問 37 居宅介護支援事業所は、サービス提供事業者から独立している方がいいと思いますか。  
(○はひとつ)

28.2 そう思う	38.9 どちらとも言えない	16.9 そう思わない
7.3 ややそう思う	6.4 あまりそう思わない	

NA=2.4 N=1,513

問 38 介護保険制度で課題と感じられることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

46.4 予防給付制度	52.5 生活援助の範囲
54.5 介護ケアプランと予防ケアプランによるケアマネジメントの不連続性	67.5 度重なる制度改正に振り回されていること
32.3 一部のサービスが予防給付では給付管理が月単位であること	35.7 介護と予防間での担当ケアマネジャー/地域包括支援センター職員の交代
20.2 地域包括支援センターを選べないこと	5.8 その他( )
40.7 予防給付では、サービス事業所が1箇所しか選べないこと	0.6 特になし

NA=2.8 N=1,513

問 39 利用者への情報提供の際に、課題として感じていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- 54.5 重要事項説明書などを用いて契約内容を説明しても、利用者の理解がどの程度得られているか判断が難しいこと (特に認知症高齢者の場合)
- 27.4 介護保険制度を簡便に説明できる媒体が少ないこと
- 5.2 居宅介護支援事業所に利用者対応マニュアルが整備されていないこと
- 66.1 制度改正が頻繁かつ複雑多岐に亘り、利用者の理解を得るのが困難なこと
- 39.1 利用者本人と家族の意向が異なる場合にどちらを優先すべきか判断に迷うこと
- 2.2 その他 (具体的に )

NA=7.0 N=1,513

地域包括支援センターの役割についておうかがいします。

問 40 地域包括支援センターはその役割を果たしていると思いますか。次の各項目それぞれについてお答えください。(それぞれについて、あてはまる番号に○をひとつ)

それぞれについて、あてはまる番号に○	十分果たしていると思う	まあまあ果たしていると思う	あまり果たしているとは思えない	果たしているとは思わない	NA
介護予防ケアマネジメントを通じた介護予防の役割	13.5	52.3	22.1	6.2	5.8
「地域支援事業の介護予防」を通じた介護予防の役割	12.7	54.5	21.0	5.1	6.7
主治医との連携の役割	5.9	32.5	40.3	14.0	7.3
介護支援専門員に対する日常的な個別指導・相談の役割	13.9	42.5	27.8	10.7	5.0
支援困難事例への個別指導・相談の役割	15.4	45.9	24.7	8.6	5.4
地域における介護支援専門員のネットワークづくりの役割	18.8	53.8	17.9	4.0	5.6
多職種協働・連携による包括的・継続的ケアマネジメント支援の役割	11.3	45.3	30.4	6.8	6.1
地域の総合相談窓口としての役割	28.8	53.5	10.0	2.4	5.2
実態把握等による要介護高齢者の早期発見と対応の役割	12.3	49.7	26.2	4.6	7.2
高齢者虐待防止・権利擁護の役割	13.3	52.5	22.9	4.5	6.9

N=1,513

最後に、介護保険制度に対する要望・ご意見など、テーマを設定いただき、ご自由にご記入ください。

[ について ]

ご協力ありがとうございました  
同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。